

37. 環境衛生章

検査課目	検査方法		認印
	合格年月日		
(1) 環境衛生の意義を知ること。	□/記		
(2) 日常の掃除を自発的に行い、道路・駅前など公共の場所の清掃や町の美化活動、再資源化活動に積極的に参加すること。	報		
(3) 蚊、ハエ、ゴキブリ、ネズミ、その他人間に害を与える動物、虫等5種類について、次の説明ができること。 ア 種類と発生場所 イ 生態と習性 ウ 伝播する病毒 エ 繁殖力 オ 駆除法	□/記		
(4) 家庭内でできる簡便な消毒法及び下水、水たまりなど病毒の発生源となる場所の消毒法について説明し、その使用薬剤を知ること。	□/記		
(5) 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」で指定された、次の病気に関して、主な症状、伝染経路を知ること。 ア 細菌性赤痢 イ 腸管出血性大腸菌感染症 ウ 破傷風 エ つつか虫病 オ 日本脳炎	□/記		
(6) キャンプにおける用便、ゴミ処理ならびに食糧保管について、衛生上注意する点を知り、実際に1班が使用するのに十分な便所、ごみ穴を作った経験があること。	報		
(7) 3泊以上のキャンプにおいて衛生管理項目を作成し、隊長の承認を受けること	報		

検査課目の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考査員 印

38. コンピューター章

検査課目	検査方法		認印
	合格年月日		
(1) 次のことができること。 ア コンピューターの歴史について説明する。 イ コンピューターの仕組み及びハードウェアとソフトウェアの違いとその役割について説明する。 ウ アナログ信号とデジタル信号の違いと、どこで使われているかについて説明する。 エ 10進法、2進法及び16進法について説明し、与えられた数字を3種の進数で表記す	□/記		
(2) 次のことができること。 ア 入力装置を4種類以上あげて、その特徴について説明する。 イ 出力装置を4種類以上あげて、その特徴について説明する。 ウ 記憶装置を4種類以上あげて、その特徴について説明する。 エ 各種ケーブル(端子)の種類を列挙し、どのような機器で利用されているか分類する。	□/記		
(3) プリンター・スキャナーなど、外部入出力装置を5種類/パソコンに接続し、実際に使用できること。	実		
(4) パソコン内蔵のメモリ・ハードディスクなどのハードウェアを交換できること。	実		
(5) 以下について方法を説明し、実演すること。 ・OSをアップデートする ・添付ファイルを付けたメールを送受信する ・複数ファイルをひとつにまとめ圧縮し解凍する ・データをバックアップする	実		
(6) 現代社会における情報・通信技術について以下を説明し、自身の見解を述べること。 ・一般社会での利用状況と人間生活との関連 ・学校での利用状況と学習向上にもたらす効果 ・依存することの是非	実		

検査課目の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考査員 印

39. 裁縫章

検査課目	検査方法		認印
	合格年月日		
(1) ファスナー(チャック)を取り付けた作品を製作すること。			
(2) 次の内2種類以上を裁断し、これを手縫いすること。 袋類(米袋、救急用品袋、食器袋、洗面用具袋、手旗袋、ペグ袋、裁縫道具袋)、雑巾			
(3) 身近にあるミシンの使い方と手入れ法を知ること			
(4) ア 縮尺定などを用いて、採寸、製図の原則を知ること。 イ カギサキ、ボタンつけなど、簡単な補修ができる。			
(5) 掌革と帆縫針の使用法を知り、これを用いて次の内2種の作業を行い、その成果を提出すること。 ア テント補修 イ リュックサック、またはハバザックの作製または補修 ウ 皮革製品の作製または補修			

検査課目の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考査員 印

40. 搾乳章

検査課目	検査方法		認印
	合格年月日		
(1) 乳牛(山羊)の取り扱い方を知り、説明できること。	□/記		
(2) 飼料の質と量が牛(山羊)乳の品質、生産量にどのように影響するかを知り、説明できること。	□/記		
(3) 牛または山羊の搾乳ができること。	実		
(4) 電気搾乳器の操作法を知り説明できること。	実		
(5) 乳の殺菌、搾乳用器具、装置の取り扱い上注意すべきことから説明できること。	□/記		
(6) 乳の定日検査法を知り、これを実施した報告書を提出すること。	報		
(7) 乳の保存法を知り、二等乳のできる理由と、これを防ぐ方法を説明できること。	□/記		

検査課目の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考査員 印